

軽量作業台 BO・AO型

このたびは、ユニオンスチール軽量作業台BO型・AO型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、付属の工具（六角レンチ）1本で簡単に組み立てられるシンプルな構造ながら、BO型は180kg、AO型は200kgの均等静止荷重を実現。BO型は目に優しい青色のカラー天板を採用し、BO型・AO型ともに多様な用途に幅広く使えて、工場・学校・作業室・研究所などで未永くご使用いただけます。

BO型 均等静止荷重 180kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。

AO型 均等静止荷重 200kg

※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないでください。

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重” “作業台の耐荷重×1/2”のどちらか小さい方の荷重以下で使用して下さい。

■側面や正面からの大きな力をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れたものを置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■表示耐荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の脚部や棧、棚板など金属部分の端面を素手で触らないで下さい。

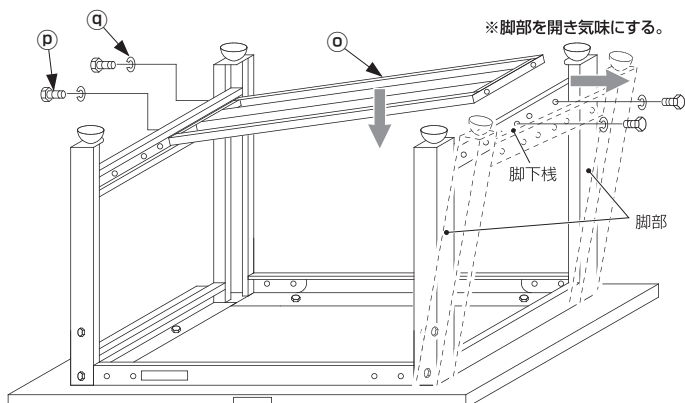
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。※この取扱い説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

BO・AO型 オプション下棚取付方法

組立てる前に、梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。（※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。）

※組立時は、手袋や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。



部品明細

○下棚…1枚	◎六角ボルト…4本 (M6×15)	◎SW…4個 (M6スプリングワッシャー)
必要工具 スパナ (対辺10)		

※裏面の作業台「組立工程Ⅲ③」の所で、下横棧◎は取り付けず下記作業を行って下さい。

- 脚を開き気味にして、下棚○を脚下棧◎の間にはめ込み、任意の穴位置に合わせて六角ボルト◎とSW◎で**仮止め**して下さい（左右各2カ所）。
※下棚○を取り付ける場合は、下横棧◎は取り付けしないで下さい。
※下棚○を2枚取り付ける場合は、①と同様の手順で**仮止め**して下さい。
- 裏面の作業台「組立工程I、II、Ⅲ」と、上記①で仮止めたボルトを**しっかり締め付けて**下さい。

※取付後、裏面の作業台「組立工程Ⅳ」に進んで下さい。

BO・AO型 軽量作業台 組立説明図

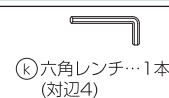
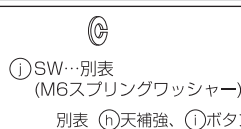
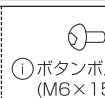
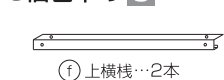
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細

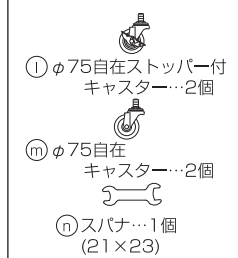
3梱包中の 1



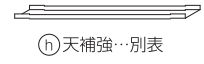
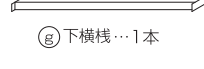
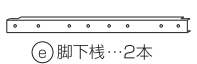
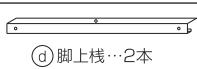
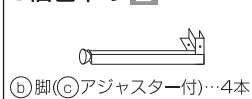
3梱包中の 3



オプション品 (別梱包)

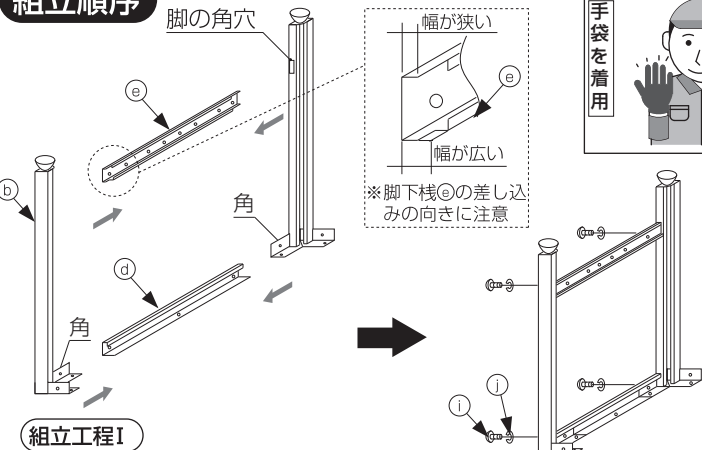


3梱包中の 2



品 番	入 数		
	①	②	③
BO-AO-0960、0975	無し	20	20
BO-AO-1260、1275	無し	20	20
BO-AO-1560、1575	1	22	22
BO-AO-1860、1875、1890	1	22	22

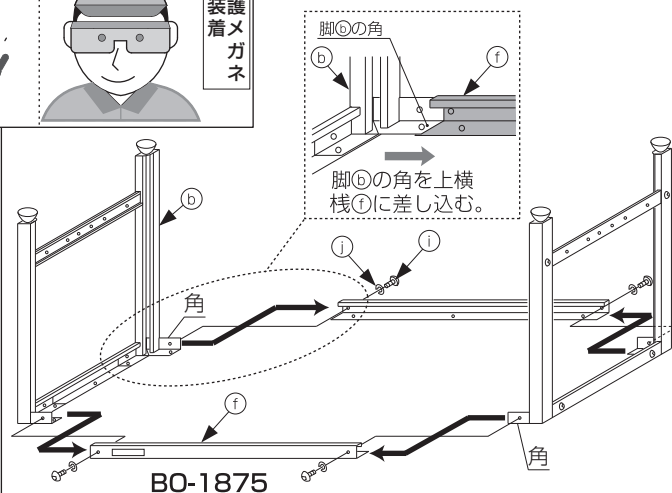
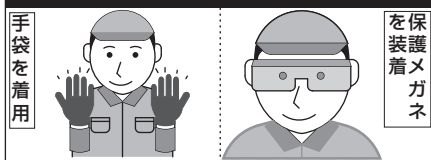
組立順序



組立工程I

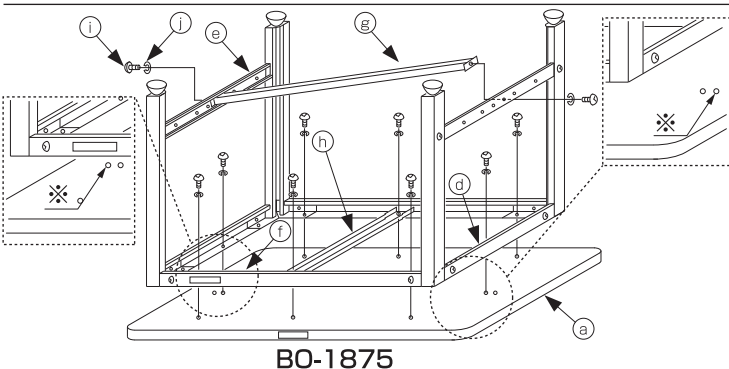
②の箱から脚①、脚上棧①、脚下棧①を取り出し、脚①の角を脚上棧①に差し込み、脚①の角穴に脚下棧①を差し込み、ボタンボルト①とSW①で締め付けて下さい(左右各4カ所)。もう1つの脚も同様に組み立てて下さい。

※安全のため、組立時は保護具を装着して下さい。



組立工程II

③の箱から上横棧①を取り出し、Iで組み立てた脚①の角を上横棧①に差し込み、穴を合わせてボタンボルト①とSW①で仮止めて下さい(左右各2カ所)。



組立工程III

- ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
- 脚上棧①と上横棧①を天板①のナット位置に合わせ、ボタンボルト①とSW①で仮止めて下さい。
※天補強①付の機種は、上横棧①の中央の穴位置を合わせて、ボタンボルト①とSW①で仮止めて下さい。
※天補強①は、間口1500mm・1800mmタイプのみ付属しています。
- ③の箱から下横棧①を取り出し、脚下棧①の間にはめ込み、任意の位置でボタンボルト①とSW①で仮止めて下さい(左右各1カ所)。
- 工程I、II、IIIで仮止めたボタンボルト①を、六角レンチ①でしっかり締め付けて下さい。

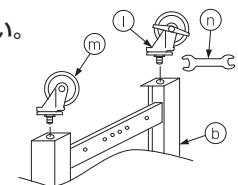
(注) 天板は、他の機種と兼用です。※印の埋込ナットは、使用しません。

組立工程IV

組立完了後、作業台を起こして任意の場所に設置し、アジャスター①で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

オプションのキャスター仕様の場合

注)「組立工程III」のところで取り付けて下さい。
アジャスター①を全て取り外し、キャスター①①を脚①に取り付け(ストッパー付①を対角に取り付け)、スパナ①でネジの根元までしっかり締め付けて下さい。(4カ所)
※取付後、作業台を起こす際は転倒しないようご注意ください。



仕様

BO型 耐荷重 (均等静止荷重) 180kg AO型 耐荷重 (均等静止荷重) 200kg

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板	リノリウム張天板	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板	リノリウム張天板
900×600×740	BO-AO-0960	BOR-AOR-0960	1500×600×740	BO-AO-1560	BOR-AOR-1560
900×750×740	BO-AO-0975	BOR-AOR-0975	1500×750×740	BO-AO-1575	BOR-AOR-1575
1200×600×740	BO-AO-1260	BOR-AOR-1260	1800×600×740	BO-AO-1860	BOR-AOR-1860
1200×750×740	BO-AO-1275	BOR-AOR-1275	1800×750×740	BO-AO-1875	BOR-AOR-1875
			1800×900×740	BO-AO-1890	BOR-AOR-1890

キャスター付の安全上のご注意
: BO型でキャスター付でのご使用は、耐荷重90kg以下で、AO型でキャスター付でのご使用は、耐荷重100kg以下でご使用ください。

キャスター
75φゴム車 : EW-75C : 耐荷重200kg

製造元 ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

日本製